

全国造園フェスティバル 2023

(第 18 回)

報 告 書



一般社団法人

日本造園建設業協会

Japan Landscape Contractors Association

目 次

P. 2	ごあいさつ
P. 3	開催会場数
P. 4-5	開催会場一覧
P. 6	会場の様子
P. 7	雑誌・新聞等の掲載
P. 8-12	会場担当者アンケート結果
P. 13	全国造園フェスティバルの開催の意義の例

■ ご あ い さ つ

(一社)日本造園建設業協会は、「第 18 回 全国造園フェスティバル 2023」を、10 月を中心に全国各地で開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の 5 類移行に伴い、数年ぶりに制限のない状態での開催となりました。各地では多くの来場者をお迎えすることができ、無事に閉幕することができました。これもひとえに、会員をはじめ、後援・協賛・協力団体など多くの皆さまのご支援のたまものと深く感謝申し上げます。

イベント当日は、箱庭づくり、高所作業車の試乗体験、剪定実演など、様々な工夫を凝らした造園の PR が行われました。多くの市民の皆さまに、造園についてより身近に感じていただけたと思います。

つきましては、ここに開催結果・会場担当者のアンケート結果、および PR 活動の実績などをとりまとめましたのでご報告いたします。

なお、今後とも造園業の発展に寄与するとともに、造園のことを広く知っていただく場として「全国造園フェスティバル」を一層充実させていく所存ですので、本イベントに対するご質問・ご意見・ご要望等がありましたら事務局までお気軽にお寄せ下さい。

関係各位におかれましては、フェスティバルへのご協力に重ねてお礼申し上げますとともに、今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2024 年 3 月吉日

(一社)日本造園建設業協会
会 長 和田 新也

■ 開催会場数

全国造園フェスティバル 開催会場数

(2024/1/26現在)

総支部	支部	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年
北海道		1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1
	北海道	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1
東北		6	4	3	2	6	6	6	8	5	6	7	7	6	8	7	7	9	5
	青森県	1	1			1	1	1	2	2	1	2	2	2	3	2	1	1	1
	岩手県	1				1		1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1
	宮城県	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	秋田県	1	1	1		1	2	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1
	山形県	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1
	福島県	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1		1	1	2	2	
関東・甲信		18	16	10	11	24	25	22	19	25	20	21	21	20	23	22	23	79	22
	茨城県	1	1	1	1		1	1	1	2		1	1	1	1	1	1	2	1
	栃木県					1	1	1			／	／	／	／	1	1	1	1	1
	群馬県	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	埼玉県	1	1	2	1	3	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
	千葉県	5	5	4	2	4	4	5	5	5	5	5	6	5	4	6	6	3	3
	東京都	8	6	2	3	10	11	8	7	12	8	10	9	9	11	9	9	66	9
	神奈川県	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	山梨県	1	1	1	3	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	長野県					1	1	1		1	1	1	1	1	2	1	2	2	3
北陸		2	4	4	1	5	5	5	5	6	5	6	6	7	7	7	8	4	3
	新潟県	1	1	1		1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	1	1	1
	富山県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1
	石川県		2	2		3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	5	2	1
中部		4	4	2	1	4	4	4	4	4	6	4	2	4	5	4	4	5	13
	岐阜県	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	3
	静岡県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1
	愛知県	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	※1	1	1	1	1	1	8
	三重県	1	1			1	1	1	1	1	1	1	※1	1	1	1	1	1	1
近畿		7	6	4	1	8	8	8	8	8	8	8	8	10	9	8	7	5	3
	福井県	1	2	1		1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	
	滋賀県	1	1			2	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	1		
	京都府	1				1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2
	大阪府	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	兵庫県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	奈良県	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	和歌山県	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	
中国		6	5	2	2	7	7	7	8	8	6	5	6	6	9	9	8	7	14
	岡山県					1	1	1	1	1					1	1	1		
	広島県	2	2	1	2	2	2	2	2	3	1	1	1	1	1	1	2	2	3
	鳥取県	1				1	1	1	2	1	2	1	2	2	2	2	1	1	4
	島根県	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
	山口県	2	2	1		2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	4	3	3	4
四国		6	4	4	3	6	6	6	6	5	5	5	4	5	5	5	6	5	6
	徳島県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	香川県	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	3	2	3
	高知県	2	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	愛媛県	1				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
九州		4	7	4	3	12	12	12	14	11	14	15	14	14	14	13	14	16	16
	福岡県	1	1	2		3	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	7
	佐賀県		1		1	4	3	3	5	2	3	4	3	3	3	3	3	5	3
	長崎県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	熊本県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	大分県					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1
	宮崎県	1	1			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	鹿児島県		2			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沖縄		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1
	沖縄県	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1
合計		55	51	33	25	74	75	72	74	74	72	73	70	74	83	77	80	136	84

※1 中部総支部として岐阜県内で開催

- 会場数には中止会場を含む。

■ 開催会場一覧

※ 開催・参加企業はHPにて掲載

No.	都道府県	開始日	終了日	開催場所	所在地
1	北海道	8/5		国営滝野すずらん公園	札幌市
2	青森県	10/28	10/29	イオンモールつがる柏	五所川原市
3	岩手県	10/28	10/29	仙北地区活動センター	盛岡市
4	宮城県	10/21		みちのく杜の湖畔公園	柴田郡
5	秋田県	9/30	10/1	千秋公園	秋田市
6	山形県	9/24		庄内空港 緩衝緑地	酒田市
7	福島県	10/19		四季の里 緑水苑	郡山市
8	茨城県	10/8		国営ひたち海浜公園	ひたちなか市
9	群馬県	10/7		群馬県立金山総合公園 ぐんまこどもの国	太田市
10	埼玉県	11/14		埼玉県庁	さいたま市
11	千葉県	10/7		千葉県立行田公園	船橋市
12	千葉県	10/14	10/15	天沼弁天池公園	船橋市
13	千葉県	10/15		千葉県立北総花の丘公園	印西市
14	千葉県	10/15	中止	幕張海浜公園	千葉市
15	千葉県	10/21		千葉県立手賀沼自然ふれあい緑道	柏市
16	東京都	10/15		都立戸山公園	新宿区
17	東京都	10/19	10/22	都立上野恩賜公園	台東区
18	東京都	10/28		東京都都立猿江恩賜公園	江東区
19	東京都	10/28		日比谷公園	千代田区
20	東京都	10/28		豊洲公園	江東区
21	東京都	11/3	11/5	サンシャインシティ	豊島区
22	東京都	11/4	11/5	代々木公園	渋谷区
23	東京都	11/12		川崎市緑化センター	川崎市
24	神奈川県	10/15		県立相模原公園	相模原市
25	山梨県	10/21		小瀬スポーツ公園	甲府市
26	新潟県	10/14		国営越後丘陵公園	長岡市
27	富山県	10/24		富山県民会館	富山市
28	岐阜県	10/7		ぎふワールド・ローズガーデン	可児市
29	静岡県	10/14	10/15	アクト通り	浜松市
30	愛知県	10/8		木曽川祖父江緑地	稲沢市
31	三重県	11/11		北勢中央公園	四日市市
32	福井県	10/8	10/17	足羽山遊園地（ハピジャン）、 福井市中央公園ビジターセンター御座所	福井市
33	滋賀県	10/8		荒神山公園	彦根市
34	京都府	11/7	11/8	京都市京セラ美術館前（神宮道）	京都市
35	大阪府	10/15		難波中央公園及び浪速スポーツセンター	大阪市

36	兵庫県	11/4	東遊園地	神戸市
37	奈良県	10/22	大和郡山市総合公園	大和郡山市
38	和歌山県	10/14	和歌山マリーナシティ いこらストリート	和歌山市
39	広島県	10/14	国営備北丘陵公園	庄原市
40	広島県	10/21	広島市森林公園	広島市
41	鳥取県	10/16	J R 米子駅前だんだん広場	米子市
42	島根県	11/12	松江くびきメッセ	松江市
43	山口県	10/15	亀山公園山頂広場	山口市
44	山口県	10/22	下関海峡ゆめ広場	下関市
45	徳島県	10/8	あすたむらんど徳島	板野郡
46	香川県	10/14	国営讃岐まんのう公園	仲多度郡
47	香川県	10/15	高松市立仏生山公園	高松市
48	高知県	10/7	高知市中央公園	高知市
49	高知県	10/21	高知県立池公園	高知市
50	愛媛県	10/21	愛媛県立とべ動物園	伊予郡
51	福岡県	10/29	海の中道海浜公園	福岡市
52	長崎県	12/16 12/17	出島メッセ長崎	長崎市
53	熊本県	11/3	水前寺江津湖公園広木地区	熊本市
54	宮崎県	10/9	宮崎県総合文化公園	宮崎市
55	沖縄県	11/12	沖縄県総合運動公園	沖縄市

○ 会 場 の 様 子

■北海道（国営滝野すずらん公園）



各種クラフト体験

■岩手（仙北地区活動センター）



高所作業車の試乗体験

■秋田（仙北地区活動センター）



創作庭コンテスト出展作品

■宮城（みちのく杜の湖畔公園）



花苗配布

■東京（豊洲公園）



ぐるりパークのウォーキングレッスン

■東京（日比谷公園）



球根配布の列

■東京（川崎市緑化センター）



球根配布とアンケート

■岐阜（ぎふワールドローズガーデン）



ウッドバーニング

■愛知（木曽川祖父江緑地）



サンドアート体験

■福井（足羽山遊園地）



寄せ植え体験

■京都（京セラ美術館前）



剪定ボランティア

■広島（国営備北丘陵公園）



球根つかみ取り

第 18 回 全国造園フェスティバル 各地の開催概要のご紹介

フェスティバル当日の様子を一覧形式で一部をご紹介します

支部	開催日	開催場所
青森県	10/28~29	イオンモールがほだ
岩手県	10/28~29	仙北地区活動センター
宮城県	10/21	みちのく杜の湖畔公園
秋田県	9/30~10/1	千秋公園
山形県	9/24	庄内空港 緩衝緑地
福島県	10/19	四季の里 緑水苑
茨城県	10/8	国営ひたち海浜公園
群馬県	10/7	群馬県立山姥公園 ぐんまこどもの国
埼玉県	11/14	埼玉県庁
千葉県	10/7	千葉県立行田公園
千葉県	10/14~15	天沼井天池公園
千葉県	10/15	千葉県立北総花の丘公園
千葉県	10/15	幕張海浜公園

支部	開催日	開催場所
千葉県	10/21	千葉県立手賀沼自然ふれあい緑道
東京都	10/15	都立戸山公園
東京都	10/19~22	都立上野恩賜公園
東京都	10/28	都立狭江恩賜公園
東京都	10/28	日比谷公園
東京都	11/3	豊洲公園
東京都	11/3~5	サンシャインシティ
東京都	11/4~5	代々木公園
東京都	11/12	川崎市緑化センター
神奈川県	10/15	県立相模原公園
山梨県	10/21	小瀬スポーツ公園
新潟県	10/14	国営越後丘陵公園
富山県	10/24	富山県民会館

支部	開催日	開催場所
岐阜県	10/7	ぎふワールド・ローズガーデン
静岡県	10/14~15	アクト通り
愛知県	10/8	木曽川祖父江緑地
三重県	11/11	北勢中央公園
福井県	10/8~17	福井県立自然公園 福井県立自然公園
滋賀県	10/8	荒神山公園
大阪府	10/15	難波中央公園及び浪速スポーツセンター
奈良県	10/22	大和郡山市総合公園
和歌山県	10/14	和歌山マリーナシティ いこらストリート
広島県	10/14	国営備北丘陵公園
広島県	10/21	広島市森林公園
鳥取県	10/16	J R 米子駅前だんだん広場
鳥取県	11/12	松江くにびきメッセ

支部	開催日	開催場所
山口県	10/15	山口公園山頂広場
山口県	10/22	下関海峡ゆめ広場
徳島県	10/8	あすたむらんど徳島
香川県	10/14	国営讃岐まんのう公園
香川県	10/15	高松市立弘生山公園
高知県	10/7	高知市中央公園
高知県	10/21	高知県立池公園
愛媛県	10/21	愛媛県立とべ動物園
福岡県	10/29	海の中道海浜公園
長崎県	12/16~17	出島メッセ長崎
熊本県	11/3	水前寺江津湖公園広木地区
宮崎県	10/9	宮崎県総合文化公園
沖縄県	11/12	沖縄県総合運動公園

群馬県支部 10/7 群馬県立山姥総合公園 ぐんまこどもの国

はたらくるまにのりてみよう(体験イベント)、花苗配布、パネル展示、花・樹木に関するアンケート調査を実施した。



滋賀県支部 10/8 荒神山公園

グリーンフェア 2023 内で開催。樹木の相談会や、軽トラガーデン、高所作業車体験、竹切・苔玉体験を実施し、自然に触れあえるイベントで大変賑わった。



愛知県支部 10/8 木曽川祖父江緑地

第 35 回稲沢サントフェスタ 2023 と共催。スタンブラリーなどを実施。子供たちを対象にしたイベントが多かったが保護者に日造協の PR が十分できた。



新潟県支部 10/14 国営越後丘陵公園

日造協の紹介・啓発パネル展示及び啓発チラシの配布、特産物の販売を実施。大勢の方が来場、特にチューリップの球根つかみ取りは大盛況でした。



大阪府支部 10/15 難波中央公園及び浪速スポーツセンター

造園相談や花苗配布、日造協ポスター掲示、チラシ配布を実施した。ブースの前には行列ができ、喜ばれた。



鳥取県支部 10/16 J R 米子駅前だんだん広場

苗木プレゼント、樹木名当てクイズ、寄せ植え教室、剪定教室、球根つかみ取り、箱庭づくりなど、様々な企画を実施。多くの方が来場、楽しんでいただけた。



東京都支部 10/19-22 都立上野恩賜公園

「上野恩賜公園開園 150 周年記念総合文化祭」に花の種の配布等で参加。進士五十八東京農業大学名誉教授の基調講演等もあり、多くの来園者で賑わった。



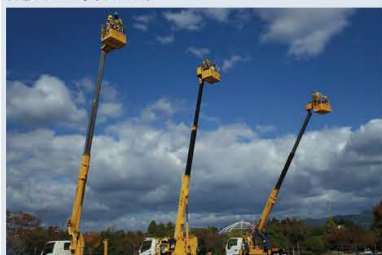
宮城県支部 10/21 みちのく杜の湖畔公園

花苗配布や球根植え込み、プランター作り体験を実施し、行列ができるほど大盛況だった。



広島県支部 10/21 広島市森林公園

空から森林公園を眺めてみよう！いつもと違う風景が見えるはず！のテーマで小学生を対象に高所作業車体験乗車を実施した。



愛媛県支部 10/21 愛媛県立とべ動物園

造園相談や球根配布を実施した。動物園という会場の特徴を生かし、動物の餌やり体験も行い、子どもたちにも大変喜ばれた。



富山県支部 10/24 富山県民会館

ミニバラと花の種の配布、のぼり旗、日造協ポスターパネル展示を実施し、多くの方が来場し、造園業を広く PR できた。



福岡県支部 10/29 海の中道海浜公園

剪定枝で森のスプーン作り、みどりに関するアンケート、ポスター展示を実施。それぞれ参加者に花の種や苗をプレゼントし、多くの方に喜んでいただけた。



○ 会場担当者アンケート結果

対象：会場担当者 回答数 31/55 会場で (回答率 56.3%)

1. 開催にたずさわった日造協の会員企業は？

開催組織	会場数
単独	8
支部内の全会員	5
共同など	18
無回答	0

2. 他団体の協力がありましたか？

有 無	会場数
有り	16
無し	15
無回答	0

「あった」回答の詳細：

⇒県造協、市造協、同青年部、指定管理者、公園職員、協同組合、イベント実行委員会、スポンサーなど

3. 準備期間はどのくらいでしたか？

日 数	会場数
0～10日	12
11～20日	4
21～30日	5
31～40日	0
41～50日	1
51日～	9
無回答	0

4-①. 要した人員は？

人 数(人)	会場数
0～5人	5
6～10人	12
11～15人	5
16～20人	6
21～25人	0
26～30人	3
31人～	0
無回答	0

4-②. 要した経費は？（人件費・交通費を除く）

金 額	会場数
～5万円	11
～10万円	8
～20万円	6
～30万円	2
～40万円	1
～50万円	0
51万円～	2
無回答	0

5-①. イベントの来場者数は？

人 数	会場数
～500人	12
～1,000人	2
～2,000人	4
～3,000人	2
～4,000人	0
4,000人～	3
不明・無回答	8

5-②. 共催イベント名

共催イベント名
仙北地区文化祭, 空の日フェスタ in 庄内空港, 船橋市ジャンボ市, テガヌマウィークエンド, 大新宿区まつり ふれあいフェスタ 2023, 上野恩賜公園開園 150 周年記念総合文化祭, 猿江恩賜公園にチューリップ花壇を作ろう!, 日比谷公園ガーデニングショー, 第 46 回渋谷区くみんの広場 ふるさと渋谷フェスティバル 2023(主催イベント), 川崎市緑化センター祭り, 山梨県林業まつり, 富山県花と緑の祭典 2023 置県 140 年記念・財団設立 50 周年記念 花と緑の大会, 第 35 回稲沢サンドフェスタ 2023, 北中マルシェ 2023, 福井市都市緑化推進イベント, 剪定技術公開事業, 島根技能フェスティバル, 木のイベント, みなも祭り

6. 来場者の反応はいかがでしたか？

	会場数
A：良かった	24
B：普通	7
C：良くなかった	0
無回答	0

A：「良かった」の理由

- ・ 無料配布したため直ぐに行列となった
- ・ 開園と同時に苗木・種の配布に行列ができたため
- ・ ブースの前に行列ができ、喜ばれた。
- ・ 気軽に参加できたため
- ・ 無料での体験に満足
- ・ 時間が決められているので、待ち時間等もなく、来場者が動きやすかった
- ・ 去年は2か所に分散し開催したが、今年は1か所でイベントを集約したのが良かった。
- ・ リピーターの方が多く「このテントからもらった球根はとてもきれいに咲いた」等の声をいただいたり、会場前からテントの前に長蛇の列が出来ていた。
- ・ 協力団体により、開拓の難しかった幼稚園・学校関係にチラシを5,000部も配布していただき、親子連れの来場者増加に繋がり、開会から閉会まで賑やかな雰囲気を保つことができた。
- ・ 天候もよく、事前案内を早めに取り組んだこと。
- ・ スタッフ、来場者、協力団体へアンケートを実施し、様々な視点からの意見・改善点等を明確にすることができた。
- ・ 多くの来場者に造園の魅力を知って頂けた
- ・ 天候にも恵まれ、ウォーキング講師を招き少人数ながらも和気あいあいと楽しい雰囲気で開催出来ていた。
- ・ 花と緑に関心の高い方々が多く来場された為
- ・ 体験型のイベントに参加した来場者からお礼を言われた。
- ・ 体験して作ったものがおみやげとして持ち帰ることが出来、種などの配布も好評
- ・ 景品の植物栽培キットが参加者にとても評判が良かった。
- ・ 普段、乗ることのできない高所作業車に乗ることが出来るため。
- ・ はたらくるま 子供が喜んだ
- ・ 教室や樹木クイズなど楽しんでもらえた
- ・ 緑の相談所、風船配布、花苗配布が好評であった。
- ・ 共催イベントが緑化に近いので来場者の緑化意識が高い

B：「普通」の理由

- ・ 共催イベントと一緒にだったこともあります。
- ・ イベントブースが多すぎ、造園関連団体が多く目立ちが出来なかった。
- ・ あいにくの空模様

7. 独自で企画したイベントはありましたか？

	会場数
A：あった	21
B：なかった・無回答	10

企画したイベントの内容

(クラフト): 松ぼっくりペンダント作成・てるてるポプリ作成・創作生け花コンテスト・どんぐりアート・クリスマスリース作り・ミニチュアガーデン作成・間伐材を使った動物カスタネット作り・苔玉作り体験・寄せ植え体験

(体験): 高所作業車等体験・キャンプ体験・ラジコン式草刈り機・丸太切り

(実演): 造園技術パフォーマンス

(展示): サンドアート展示・庭創作コンテスト・写真による活動報告ブース・パネル展示

(配布・販売): 球根つかみどり・フリーマーケットチューリップの球根配布・花の種の配布等

(講演・講習): ウォーキングレッスン・花壇づくり講習会

(その他): 樹木の剪定ボランティア活動・公園利用に関するアンケート

8. 今回のイベント開催でよかった点をお聞かせ下さい。

【来場者の反応】

- ・ 午前中雨であったが、区長、区・都・国会議員、区職員等の人との接触の機会が出来た。
- ・ 毎年球根配布を行っているのを知っているリピーターが沢山いて、造園の事を知ってもらえ良いと思います。
- ・ 共催イベントが緑化に近いので来場者の緑化意識が高い
- ・ 毎年開催をしていたため、知名度も上がり造園業をアピールすることができた。”
- ・ 参加者に喜ばれた事と日造協に関する質問があった。
- ・ 家族全員に参加して頂けた
- ・ 毎年恒例となっている、花の種の配布を楽しみにしておられる事、エコバックはとても人気でした。
- ・ 土と触れ合う機会が少ない中、苔玉作りは楽しいと来場者の方々は言われていました。
- ・ 多数の来園者があり短時間で苗木等の配布を終えたので、イベントが浸透してきたように思います。

【企画内容】

- ・ ポスター展示やチラシの配布で造園業について少しは啓発できたかと思う
- ・ ウォーキングが開催場所の特長を活用できていた。
- ・ エコバックについては、毎回ボランティア団体の方へ配布し、大変喜ばれました。
- ・ 年齢層も子供から高齢世代まで幅広く楽しんでもらいました。
- ・ イベントを通じて日造協の活動等について一般の人々に知ってもらうことが出来た
- ・ イベント対象者は子供でしたが保護者と会話する機会が多かったので協会 PR が十分できた。
- ・ 時期的にクリスマスリース作りと普段経験したことのない高所作業車のバケットに試乗するものが好評でした。
- ・ 毎年大型イベントに共催し開催しており、大勢の来場者に日造協、造園フェスティバルを認知して頂いた。
- ・ スタッフ、来場者、協力団体へアンケートを実施し、様々な視点からの意見・改善点等を明確にすることができた。
- ・ 土地柄で観光客も多く天候にも恵まれ多くの来場者があった。

【運営者としての感想】

- ・ 手間がかからなかった

- ・ 併催イベントのおかげで来場者が例年より多かった為、今年は 100 鉢多い 300 鉢を配布した。
- ・ 花壇づくり講習会は、会場も華やかな雰囲気となり、毎年好評を得ている。
- ・ 協力団体により、開拓の難しかった幼稚園・学校関係にチラシを 5,000 部も配布していただき、親子連れの来場者増加に繋がり、開会から閉会まで賑やかな雰囲気を保つことができた。
- ・ 天気には恵まれなかったが、スタッフが丁寧に対応したことにより、参加者に笑顔で帰ってもらうことができた。タネの配布なども行い、造園業界や日造協の PR につながったものと考えている。
- ・ 天気に恵まれ、寒くなる時期ではあったが、高所作業車が休みなく稼働した。
- ・ 造園業の広報活動、認知度アップ、県等行政機関へのアピールが行えた。
- ・ 初めての場所で駅リニューアルに絡めた駅前の賑わい創出や、市の目指す「歩いて楽しいまちづくり」に行政と一緒に、来場者の緑に対する関心や理解を深めることができた。

9. 今後イベントを盛り上げるための、企画や改善点などございましたらご意見をお聞かせ下さい。

【目的・企画・運営】

- ・ 1日目夕、2日目昼のテレビニュースで放映されたが、2日目に豪雨にあい、雨対策を充分する必要があった。
- ・ 公園緑地の利用効果(レクリエーション機能等)の発信はしてきたが、存在効果(環境保全機能や防災機能等)についての発信ができていないので、SDGs を意識した環境プログラム等に力を入れていけたら良いと思う。”
- ・ キャラクターがあるとよいと思った。
- ・ 単独開催は集客力が乏しいので、花と緑に関心のある方々が集まるイベントと共催できればアピール効果が高い
- ・ 企画を早期に行う
- ・ 広報の強化と配布方法の検討
- ・ 来園者が苗木等の配布に集中し、相談コーナー等の時間が十分に取れなかったので来年は改善したい。

【開催方法・時期】

- ・ 日造協会企業や支部と合同開催があるとお互いに学び合えて良いと思う。
- ・ 出来るだけ集客の見込めるタイミングで効果的に実施する

【イベントツール】

- ・ 造園の魅力を伝える為にも何か、キットを販売出来たらいいのではと思います。
- ・ 緑化業の主催であったが、予算がない中、写真展示と、日造協の花の種の配布により協会の紹介が出来た。
- ・ せめて、花の苗くらい配りたい。今回は種。

10. その他、ご要望やご意見等ございましたらご記入下さい。

- ・ 参加したスタッフ同志の交流があってよかった。
- ・ 支援有難うございます。来年もよろしくお願いします。
- ・ 本部からいただいた花の種を配布しているが、発芽しないものが多く、健康な種がほしい。
- ・ 造園フェスティバルについて、各地開催の告知をもっと多方面に PR していただけると有難いです。
- ・ 造園フェスティバル マニュアル発表から申込終了の期間をもう少し長くしてください
- ・ のぼりは返却の方がよいでしょうか？またその他返却が必要な物があればお知らせください。
- ・ 種を袋詰めする準備の都合で、9 月末の到着ではなく、せめて 9 月中旬に発送をお願いしたいです。
- ・ 今年も発送を急がせてしまい申し訳ありませんでしたが、1 年遅れの古い種は送らないでください。

※頂いたご意見は、取りまとめの都合上、回答項目の移動や同様の内容をまとめている場合等ございます。予めご了承下さい。

○ 全国造園フェスティバルの開催の意義の例

■花と緑の大切さや造園のアピール

- ・多くの市民（とくに子供たち）に造園や植物の魅力が伝えられ、興味を持ってもらえる。
- ・造園業は「植木屋さん」と思われていたが、もっと広い領域の仕事をしていることを知ってもらえる。

■行政や地域住民との交流

- ・普段話す機会が少ない地域住民や役所担当者と交流できる。
- ・公園利用者にアンケートを取り、生の声を聞くことができる。
- ・アンケートの集計データを役所に提出し、利用者の声を伝えられる。

■会員企業にとって

- ・指定管理している公園や施設におけるイベントの一つとして取り組み、行政に評価される。
- ・開催・企画を通じて、社員やその家族、社外業者との親睦を深めることができる。
- ・開催準備する社員の企画力・提案力が高まる。

一般社団法人 日本造園建設業協会 造園フェスティバル係

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2-4F

TEL : 03-5684-0011 FAX : 03-5684-0012

<http://www.jalc.or.jp> E-mail: event@jalc.or.jp